



和田の
世帯数・人口

世帯数	1,520戸
人口	4,241人
男	2,060人
女	2,181人

(令和3年. 3.1現在)

今年度はコロナの影響で、公民館事業は縮小傾向でした。その中でも、対策を取りながら行われた公民館講座をご紹介します。

健康スポーツ教室に参加して

そもそもスポーツ大好きで、でも最近お腹のお肉が気になって久しい私でした。11月の公民館報に入っていた健康スポーツ教室の案内にこれだと思い、参加しました。

11月16日(月)から12月7日(月)までの3回で例年は5回開催でしたが、時節がらとの事。コロナ感染予防の手指消毒をし、準備運動のラジオ体操を行い、各自三々五々



好きな種
目を、試
合をやつた
り皆きやつ
きやきやつ
きや楽しそ
うでした。
とにかく
自由に楽
しむ事、そ

こがいい。参加メンバーは親子、ご夫婦、家族と様々で毎回参加の方も、私のような初めての方もいらつしやいました。体を動かすきつかけ作り、親子のコミュニケーション等にすごくいいなと思いました。

コロナ禍の中企画実行していただきました館長さんはじめ、役員の皆さんに感謝です。ありがとうございます。次回も参加します。

手芸講座

境遠山文孝

今回、参加した手芸講座は
コロナ禍の中でしたが、少人
数で行われました。

私自身、このような講座への参加は初めてでしたが、思っていたほど難しいものではない



ビーズを貼っていきます

それを貼り合わせて製作をするというものでした。種類としては、ゾウ、フクロウ、蝶々その他、多数ありました。その中で私はゾウを選びました。デザインの種類にもありますが、時間にして約1時間半くらい夢中になって作業していました。

このコロナ禍の中ではありますが、製作中にも雑談もあり楽しく製作できました。初めての事でありながら貴重な体験をさせていただきました。

赤羽

インターネット活用講座 

12月5日(土) 和田公民館の講義室の2階で約2時間の講座です。全3回ある内2回目の「セキュリティ」の講座に参加しました。

最初の講義はコンピューターウイルスの歴史について話をされました。パソコンが普及し始めた当初はウイルスよりただのイタズラ程度のものが多かったそうです。爆発的に拡大したのは、95年頃でそれ以降から悪質なものになりました。現在はサイバー犯罪といわれるまでになってしまいました。まるで映画の様な世界ですが、今この瞬間も狙われているかもしれません。

インターネット活用講座

赤羽

近年、インターネットはスマホの普及により、より身近なものになりました。もしお使いのパソコンやスマホで見たことのないメール等は開かない、これにつきるそうです。みなさんもお気をつけください。

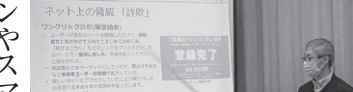
このコロナ禍でインターネットを使う機会が増えたのではないのでしょうか？インターネットを使う上でセキュリティは切っても切れないものです。今回この講座に10名ほど参加されましたが、関心が高いのだなと感じました。興味がある方は、ぜひ次回参加してみてはいかがでしょう？

太子堂 赤羽

12月19日（土）、上條康敬さんを講師に「しめ縄作り教室」が開催されました。時節柄、参加者同士間隔を空ける等の対策の上行われました。

はじめに、しめ縄の由来や意味、飾る期間や飾り方につ

ネット上の脅威とは…



ネット上の脅威とは…

いたの説明があり、配布され
 た資料を併せて読むとより分
 かりやすい内容でした。
 その後、わらを手に取り、
 参加者それぞれが縄をない
 始めますが…みるみるうちに
 「縄」をなっていく方を横目に
 私の手元にはいつまでも「わ
 ら」が。そのわらも講師の上
 條さんに実演指導をしていた
 だくとあつという間に縄にな
 りますが、さて続きを自分で
 始めるとやつぱりわら…

それでも繰返し指導を受けているうちに少しずつ縄となり、趣のあるリース型のしめ縄が完成しました。

コロナ禍により例年よりも
少人数で、時間も短縮して
の開催だったようですが、上
條さんの「正月にしめ縄を飾
ることは日本古来の伝統行
事、文化です」という言葉を聞
き、自分で作ったしめ縄を飾り



迎える新年は、何か特別なものになりそうない感じがしました。

西原

平澤



白菜キムチ漬け講座

1月30日(土) 新村にお店がある韓国料理店「アリラン」で、白菜キムチ漬け講座が開かれました。この講座は毎年恒例の様で毎回参加しているという方々もおられました。コロナ禍の今、講座の検討もありましたが、人気のある講座の為、あまり密にならない様に参加人数をおさえての開催になりました。講師の菅沼さんが事前に白菜を塩漬けし、そして塩抜きの下準備をして待っていてくださいました。



ヤンニョムの材料

外近く
うが、案
のでしょ
も出来る
料の調達

さつそくキムチの素になる、ヤンニョムの作り方です。16種類の材料を混ぜて、ヤンニョムを作ります。そのヤンニョムを、下漬けした白菜一枚一枚の葉に塗り込んでいきます。あつというまに赤く染まった白菜キムチの出来上がりです。参加者の中から、用意出来ない材料がある、どこに行けば買う事が出来るか? 手に入らない時は他の物で代用出来るか? など、素朴な疑問が出されました。専門店に行けば材



今年はライブ配信で



スマホ入門講座

その他にも、2月28日(日)にケ・セラコンサートがライブ配信で、2月27日(土)と3月6日(土)にスマホ入門講座が行われました。来年度も公民館では講座やイベントが行われる予定です。気になる方は、ぜひ参加してみたいかがでしょうか。

殿 上原



一枚ずつ塗り込む

サークル紹介⑦

ルナレインボー

アンサンブルは楽しい

私たちハーモニカクラブ「ルナレインボー」はアンサンブルの曲を演奏しています。

ハーモニカの楽譜は数字譜ということもあり楽譜本が少ないので、選曲から始まりアンサンブル三部に編曲していきます。練習をしていくと納得がいかず何回も修正して美しい音楽を目指しています。こうして今まで作った楽譜は六曲になります。

日々の練習は音やリズムを合わせるために、部分的に同じ所を繰り返し一人で演奏したりファーストメロディーとセカンドメロディーの一人ずつで演奏したりしますが、何度か「ダメ」出があります。

前の週に注意されたことを忘れてしまいそのための繰り返しも多くあり、汗をかき恥をかき



文化祭での発表

練習をしています。

このような努力により三部がピタリきれいに合い美しい演奏ができたときは、みんなの気持ちが一つになりアンサンブルの難しさと奥深さが分かり嬉しく心が満たされます。

「ルナレインボー」は信州ハーモニカ同好会に所属していて、ここでの発表を目標にしています。演奏会ではレベルの高いグループの発表を聴くことができ、これからの勉強にもなります。

つばめの郷帰り



新型コロナウイルス感染症の影響で、今年度は明るい話題の少ない一年間でしたが、ほのぼのとした出来事がありました。和田公民館の玄関の軒下にツバメが営巣し、誕生したひなが巣立つていったことをご存知でしょうか。

今年は出入りの迷惑にならない入口の端に巣作りを始めたので、見守ることにしたので、1ヶ月程で抱卵が始まり、7月終わりに、黄色いくちばしのひな3羽が顔を出すようになり、親鳥は、ピーピーと鳴くひなに、かいがいしく餌を運び続けていました。地区の皆さんも優しく見守っ

てくださったおかげで、8月中旬頃、大空に向かって飛び立っていきました。

和田出身の歌人窪田空穂の作品に「つばくらめ飛ぶかと思えば消え去りて空あをあととほるかなるかな」という短歌があります

が、「あの子ツバメは、今はこの空を飛び交っているだろう」と思いを馳せているこの頃です。



編集後記

今年もこの季節がやってきました。出逢い、別れ、卒業、門出、寂しさと希望が入り混ざり、様々な物事が新しく始まる、少し特別な気持ちになる時期のように感じます。

一年前、突然の休校、緊急事態宣言、次々と延期や中止になる各種イベント、必要な物が買えず、行動は自粛。誰もが先の見えない不安の中にいました。色々なモノを失い、我慢して、工夫して、支え合いながらここまで来ました。

希望を持って、気を抜かないで、あと少し!

西原 平澤